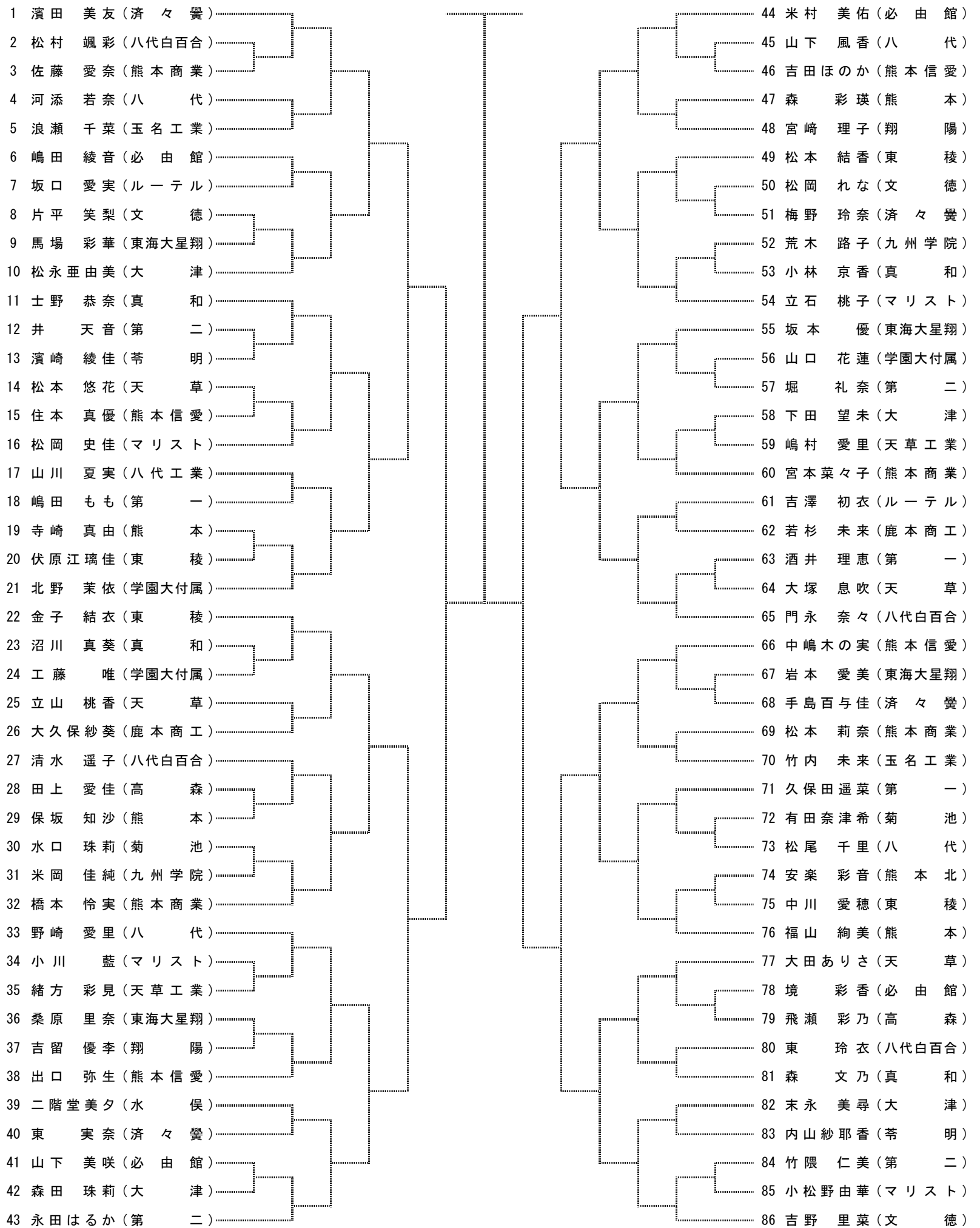
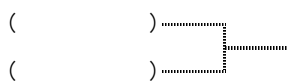


平成26年度熊本県高等学校夏季テニス選手権大会

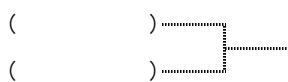
1年女子シングルス



決勝戦

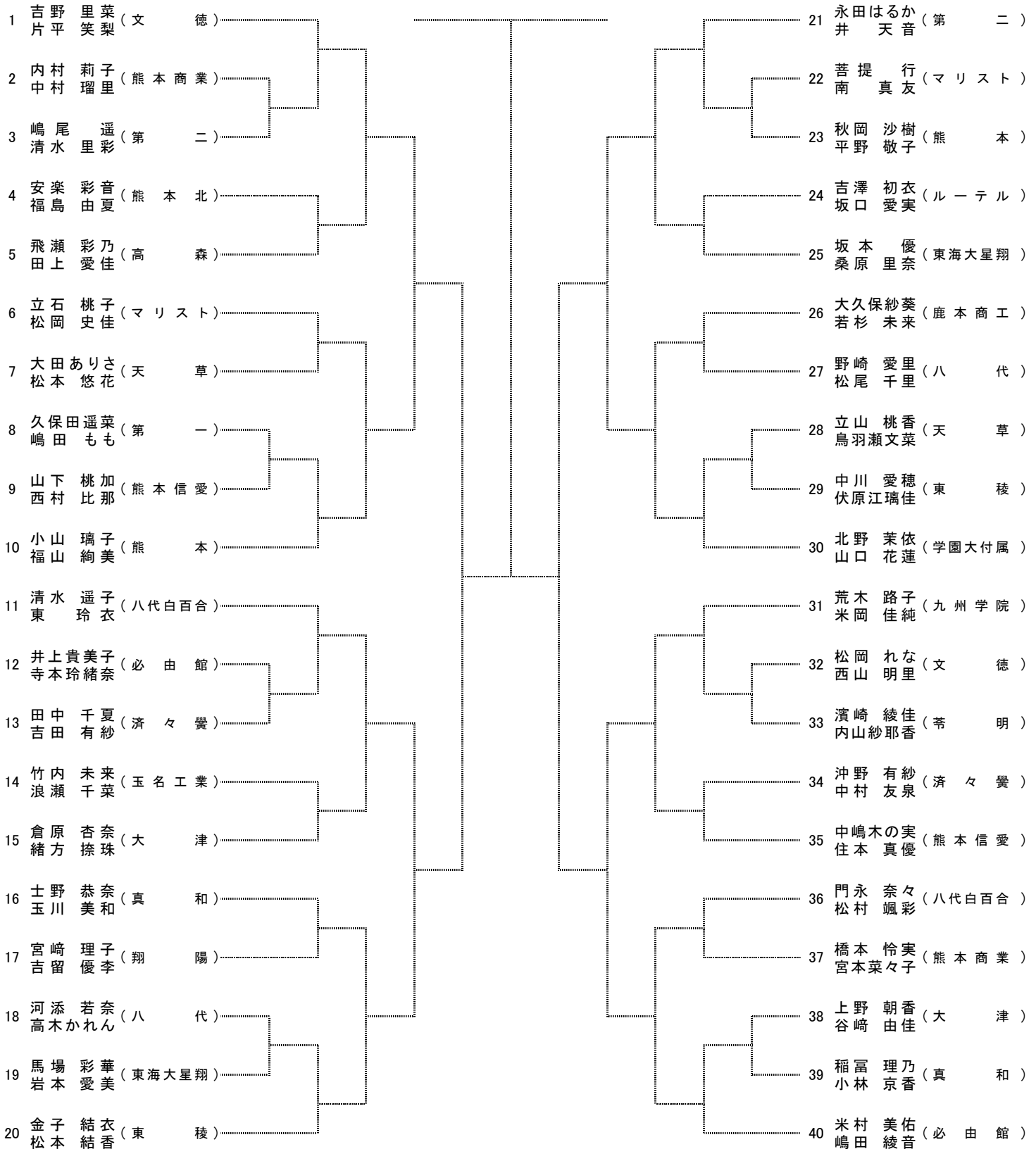


3位決定戦



平成26年度熊本県高等学校夏季テニス選手権大会

1年女子ダブルス



3位決定戦



競技上の注意事項

■ 試合の順序・方法について

- (1) 試合は各種目とも、1セットマッチを原則とする。6ゲームオールで12ポイント制タイブレーク方式を採用する。
- (2) 試合は、可能な限りオーダー・オブ・プレー表の指示により進行する。オーダー・オブ・プレー表で控えに入ったら、若番の選手が本部へ行きボールと審判用紙を貰う。控えの両選手は、オーダー・オブ・プレー表に注意して、前の試合終了後直ちにコートに入ること。
- (3) コート内では、審判の指示に従い、選手双方整列の上で挨拶を交わす。この時審判は両選手を確認して下さい（以前、対戦相手を間違えて試合をしたことがあります）。ウオームアップは、トスによるエンド決定の後に開始し、原則としてサーブ3本のみとする。
- (4) 試合中は、コートチェンジ時にゲームを取った選手が得点板を操作する。上下の得点板では若番が上、回転式の得点板では若番が赤。
- (5) 試合終了後は、勝者が試合の審判用紙を貰い直ちに本部に結果を報告する。敗者は試合で使用したボールと缶を貰いコートに残り、次の試合の審判を行う。
- (6) コートに入れる者は選手のみに限る。ただし、シングルス試合では、両校1名のボールパーソンをつけること。
- (7) 表彰は4位まで行い、3位決定戦を行う。
- (8) 雨天時でも試合を実施しますので、時間通りに指定された会場に集合して下さい。雨天時のときは、会場移動したり試合方式を6ゲーム先取及びノーアドバンテージを採用することもあります。

■ 審判について

- (1) 審判は自信を持ってジャッジを行い、プレイヤー及び観客に聞こえるようはっきりとコールする。また審判用紙の記入を行う。セルフジャッジで行う場合、サーバー側がカウントをコールする。紛らわしい判定については相手側に有利になるようにする。
- (2) 各コートの第1試合については、各会場担当に従ってください。2試合目以降敗者審判とする。

■ 競技の運営が円滑に行われるよう、次の諸点にご協力ください。

- (1) 各日程の試合開始予定時刻の20分前までに、受付を行うこと。
- (2) 20秒ルール・90秒ルールは、厳守のこと。
- (3) 試合の進行を妨げるような発声や相手を威嚇するような言動は、禁止する。
- (4) 試合時の服装は「清潔で礼儀正しい習慣的に認められているテニスウエア」とする。服装の色は、規制しない。ただし、シャツについては男女ともに襟付きとする。ワンピースの着用は認める。また、ラケットのストリングス上のロゴは認めない。なお、ボールパーソンの服装も選手の服装と同じとする。
- (5) 荒天や試合の遅延などによる試合の中断、コート・会場の変更を行うことがあります。大会本部の指示に従ってください。

■ 観客の応援については、次の内容をお願いします。

- (1) インプレー中（サーバーがレディポジションについた時から）には、故意に声を出すことや身体の一部を動かすことを禁止する。
- (2) 応援する選手の相手プレイヤーのプレーに関する言動は禁止する。
- (3) 観客の審判に対する一切の言動を禁止する。（観客は勝手にジャッジしたり、審判のジャッジにクレームをつけない。）
- (4) 選手に対する技術的なアドバイスは禁止する。
- (5) 応援に際しては、隣コートの状況に十分な配慮をする。

■ 棄権及び失格について

次に該当する場合は、学校（選手）に対してペナルティーを科すことがある。また、棄権及び失格とすることがある。

- 試合に際し選手がコートに入っていない場合
- レフェリーや審判に従わない場合
- ケイレンなどによりプレーが続行できない場合
- その他、ルールに著しく違反した場合

■ その他

- (1) 試合球は、ダンロップフォート（イエロー）とし、シングルス1人1缶（2個入り）、ダブルス1組1缶本部で準備する。試合で使用したボールは、敗者が持ち帰る。
- (2) 貴重品・携行品は、各校で責任をもって保管すること。
- (3) 各会場でゴミを散らさず、出たゴミは必ず持ち帰ること。
- (4) 各会場で、テニスコート周辺以外の場所には立ち入らない。また、他の妨げとなるような場所での練習は行わない。
- (5) 会場に自転車で来た者は、所定の場所に駐輪すること。
- (6) 事故やけがなどのないよう体調の管理等に十分配慮すること。
(酷暑の季節の試合です。ケイレンにより試合続行不能の選手が出ています。本部の判断で試合を止めさせることもあります。)

各校顧問への連絡事項

- 1 8月15日（金）10：30～パークドーム2階会議室で監督会議を行います。各校の顧問の先生は必ずご参加ください。総体運営費渡します。
- 2 天候が思わしくない場合も、原則として開始時間までに各自の試合会場で受付を行ってください。また、判断に困る場合は下記の問い合わせ先にご連絡ください。できる限り試合行います。
- 3 審判について
1年生にとっては、ほとんどが初めての公式戦になると思われます。審判マニュアルを配付していますので、審判ができるように指導をしておいてください。
- 4 秋新人戦申込み（個人戦・団体戦共に）締切 9月5日（金）鹿本商工高校。
秋新人戦組み合わせ会議 9月9日（火）鹿本商工高校会議室 14：00～。
秋新人戦個人戦日程 9月27日（土）、28日（日）、10月18日（土）。
全国選抜県予選（団体戦）日程 10月4日（土）、5日（日）。
- 5 連絡及び問い合わせ先
〒861-0304 山鹿市鹿本町御宇田312番地 熊本県立鹿本商工高等学校
テニス専門部 専門委員長 秋吉 博之
TEL 0968-46-3191 FAX 0968-42-3031 携帯 090-8392-9946
メールアドレス akiyoshi-h@mail.bears.ed.jp

[主審のための試合進行マニュアル (H25 改訂版)]

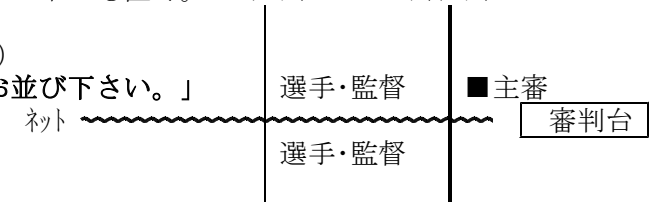
熊本県高体連テニス専門部

1 試合前準備

- ①敗者審判制なので、試合に負けたら、試合を行ったコート内で必ず待機する。
- ②コート内の確認 (ゴミなどが落ちていないか)
- ③ネットが正しく張られているかを確認(センターの高さ91.4cmとネットの張りの強さを確認する)
- ④道具の確認 (審判用バインダーと筆記具は審判台、審判用紙は若番の選手が持ってくる)
- ⑤シングルスではシングルス・スティックを立てる。
 - ネットの北側と南側に1本ずつ立てる。つまり違うエンドにそれぞれ立てる。
 - ダブルスの時、スティックは審判台の下に2本とも置く。 センターライン サイドライン

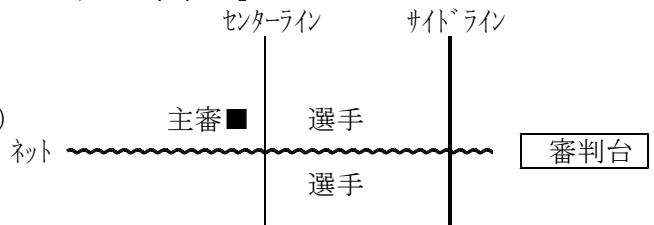
2 団体戦の試合前の挨拶 (ダブルス1のコートで実施)

- ①「試合前の挨拶を行います。サービスラインにお並び下さい。」
 - 整列の仕方は右図の通り
- ②「ネットの前に集まって下さい。」
- ③「男子(女子)団体 () 回戦、A高校とB高校の試合を行います。姿勢を正して下さい、礼！」
- ④「試合は1タイブレイクセットマッチです。」
- ⑤「監督の先生は、オーダー用紙の交換をお願いします。」
- ⑥「若番の監督の先生、ダブルスの選手から紹介をお願いします。」
「続いて遅番の監督の先生お願いします。」
- ⑦「ありがとうございました。ダブルスから始めますので、選手はコートに入って下さい。」
- ⑧「これで、試合前の挨拶を終わります。姿勢を正して下さい、礼！」



3 試合開始時の挨拶 (団体戦の個々の試合及び個人戦)

- ①「ネットの前に集まって下さい。」
 - 整列の仕方は右図の通り
- ②「若番の選手は審判用紙を主審に渡して下さい。ボールも若番の選手が空けて下さい。」
- ③「A高校の a さんですか? (ダブルスの場合: a さんですか? b さんですか?)」
「B高校の c さんですか? (ダブルスの場合: c さんですか? d さんですか?)」
 - 審判用紙を見ながら、名前と顔が一致するように、特徴(ウェアの色等)をメモしておく。
 - 団体戦のアナウンスは学校名となる。ただしサーバー紹介のみ個人名でアナウンスする。
 - 個人戦シングルスのアナウンスは個人名、ダブルスは学校名となる。
- ④「主審は〇〇高校の□□です。よろしく申し上げます。試合は1タイブレイクセットマッチです。」
- ⑤「トスを行います。若番の選手はラフかスムーズを選んで下さい。遅番の選手はラケットを相手コートで回して下さい。」
 - 若番がラフかスムーズを選択し、遅番がラケットを相手コートで回し、トスの勝敗を決める。
 - トスの勝者は次の1つを選択する。
 - (ア) サーバー、レシーバーの選択
 - (イ) エンド (北側か南側のコート)
 - (ウ) 相手に、上のア・イのどちらかを選ばせる
- ⑥「トスに勝った選手は、何を選びますか?」
- ⑦「試合は北(南)側から、A選手のサービスで始めます。姿勢を正して下さい、礼！」
- ⑧「ウォームアップはサービス3本です。」
 - 主審は審判台に上がり、準備する。
- ⑨「**TIME!**」
 - ウォームアップ終了。20秒以内に試合開始。試合開始が遅い場合、「LET'S PLAY!」



4 主なコールの種類

- フット・フォールト…インパクトした直後にコールすること
- レット…サービス・レットとポイント・レット (ボール進入等) の2種類 「レット、〇〇サービス」
- ノット・アップ…ツーバウンド
- ファウル・ショット…オーバーネットと故意の二度打ち
- タッチ…ネットタッチ
- ウェイト、プリーズ…レシーバーが準備できていない場合や、サーバーが位置に付く前のボール進入
- コレクション…オーバールール時、「フォールト」や「アウト」を「イン」にした場合は、ポイントレット
 - ◆アウトをインに「コレクション、ザ ボール ワズ グッド」
 - ◆インをアウトにただちに「アウト」
- タイム…ウォームアップ終了時、エンドチェンジで60秒経過時

5 試合開始

① 試合開始のアナウンス…サーバーはA

□ 1セットマッチの場合

「THE BEST OF ONE TIE-BREAK SET MATCH, A TO SERVE. PLAY !」

- 「～ TO SERVE」というサーバー紹介は、シングルスは2名が1回目のサービスをする前に、ダブルスでは4名全員が1回目のサービスをする前に個人名をアナウンスする。
- タイブレイク時は、最初のサーバーのみ紹介する。

□ 8ゲームズプロセットマッチの場合

「8 GAMES PROSET MATCH, A TO SERVE. PLAY !」

② アドバンテージの時のアナウンス

「ADVANTAGE ○○高校」

- 「アドバンテージ サーバー」「サーバー リード」などと言わない。
- 団体戦と個人戦ダブルスは学校名でアナウンスする。「○○高校」の「高校」は省略OK
- 個人戦シングルスでは個人名でアナウンスする。

③ ゲームを取った時のアナウンス

□ 第1ゲーム終了時

「GAME A, FIRST GAME. B TO SERVE.」

- アナウンスの手順は「GAME」→「取った方の名前」→「スコア」
- 第1ゲーム終了後は、「FIRST GAME」と言う。

□ 第2ゲーム終了以降のアナウンス

「GAME B, ONE ALL.」

「GAME A, A LEADS, TWO LOVE.」

「GAME A, A LEADS, FOUR THREE.」

「GAME B, SIX ALL, TIE-BREAK. A TO SERVE.」

- チェンジエンド間は90秒である。60秒経過で「TIME !」、75秒経過でポジションについていない場合「FIFTEEN SECONDS」とアナウンスする。

④ タイブレイク時のアナウンス

「ONE ZERO, A.」

「ONE ALL.」

「FOUR ONE, A.」

「FOUR TWO, A. CHANGE END !」

- アナウンスの手順は、「大きい数字」→「小さい数字」→「リード者」
- タイブレイクでは、「0」はLOVE(ラブ)ではなく、ZERO(ゼロ)と言う。

⑤ 試合終了のアナウンス

□ 1セットマッチの場合

「GAME SET AND MATCH A, SIX FOUR.」

- 1セットマッチで、Aが6-4で勝利。
- ゲームカウントを「6-4」のように、勝者から見た立場でいう。

□ 8ゲームズプロセットの場合

「GAME SET AND MATCH A, NINE EIGHT.」

- 8ゲームズプロセットマッチで、Aがタイブレイクの結果、勝利。

6 試合後の挨拶（団体戦の個々の試合及び個人戦）

「ネットの前に集まって下さい。6-4で○○高校の勝ちです。姿勢を正して下さい、礼！」

- 主審は、勝者（ダブルスは2人分）に審判用紙へサインしてもらい、審判用紙を勝者に渡す。
- 主審は、使用球を敗者に渡し、審判用バインダーと筆記具を審判台に置いて、業務終了。

7 団体戦の全対戦終了の挨拶（対戦終了のコートにて実施）

「（ ）番コートネットの前に集まって下さい。」

「トータルポイント2-1で○○高校の勝ちです。姿勢を正して下さい、礼！」

- 勝者に全ての審判用紙を渡し、本部に提出してもらう。

8 次のような困ったことがあった場合は、大会本部の先生に早急に報告・連絡・相談すること。

- ◎ 選手が5分以上コートに来ない。
- ◎ 試合中にボールがなくなった。
- ◎ ボール判定などのトラブルを処理できなくなった。
- ◎ 選手がケガをして、動けず、試合が出来ない。
- ◎ 選手や応援者のマナーが悪い場合。

声は直ちに大きな声でハッキリと前を向いて！ その後に審判用紙を記入しよう

整理番号	
------	--

熊本県高等学校体育連盟 テニス競技審判用紙

日時	月 日 時間	:	~	:	コート番号	コート
種目	男子・女子 団体 (D1・D2・S1・S2・S3) 個人 (S・D)					
回戦	(1 ・ 2 ・ 3 ・ 4) 回戦 ・ 準々決勝 ・ 準決勝 ・ 決勝 () 位決定戦					
審判氏名	(高校)	コートレフェリー氏名				

(No.)	高 校	都・道・府・県
[A] (氏名) ----- (赤)	トス勝 <input type="checkbox"/>	選択 <input type="checkbox"/> Serve <input type="checkbox"/> Receive <input type="checkbox"/> End (右・左)
[B]		

(No.)	高 校	都・道・府・県
[C] (氏名) ----- (青)	トス勝 <input type="checkbox"/>	選択 <input type="checkbox"/> Serve <input type="checkbox"/> Receive <input type="checkbox"/> End (右・左)
[D]		

勝者サイン	ス コ ア	T B
	1 s t S e t (8 G P r o s e t)	—
	2 n d S e t	—
	F i n a l S e t	—

確認サイン	進行係	ボール係	コートレフェリー	ボール係	進行係	記録係

1st Set (第1セット) / 8 Games Pro set (8ゲームズプロセット)

タイブレイク	サーヴァ サイド	ゲ ー ム	試合形式		ダブルス・レシーヴァ		ゲーム
			<input type="checkbox"/> 1 S e t	<input type="checkbox"/> 8 G	主審		
		1					
		2					
		3					
		4					
		5					
		6					
		7					
		8					
		9					
		10					
		11					
		12					1 Set
		13					
		14					
		15					
		16					8 G
タイブレイク							
							T B ()

サーヴァ	ゲーム	追加デュースポイント

